

中国人の 価値観

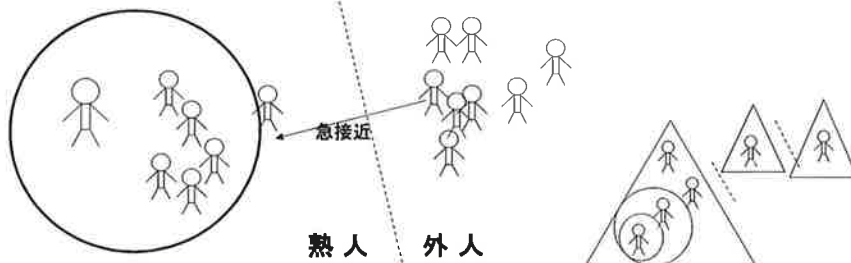
を徹底理解

2015年1月20日(火)

中国人の考え方と価値観を
彼らが持つ独特なコミュニティ感覚から理解

Copyright (C) 2003-2015 Crosscosmos All Rights Reserved.

「外人」(知らない人)と「熟人」(知っている人)



① 知らない人→「外人」(wai ren)
知っている人→「熟人」(shu ren)
シツテイルか、シラナイかで対応が変わる

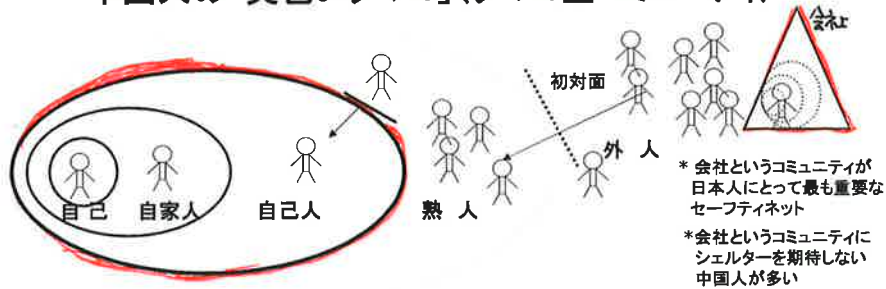
② 知らない人には 冷たい 対応
知っている人にはとても フレンドリー
自分との距離感によって対応を変える中国人

③ 「外人」から「熟人」へ急接近。人間関係を構築する近道
食事、お酒、タバコ、お土産が人間関係構築の「潤滑油」
「会社」対「会社」ではなく、「個人」と「個人」の関係を重視/関係構築の基本

※日本のウチソトの特徴は、
会社/組織が人間関係の基
本単位になること、関係によ
り境界線が変化すること、ウ
チの人間は強い連帯意識/
連帯責任

Copyright (C) 2003-2015 Crosscosmos All Rights Reserved.

中国人の「黄色いタマゴ」(タマゴ型コミュニティ)



* 「黄色いタマゴ」とは、自分、家族、大切な仲間を守るためのコミュニティ

- ① 「自己」とは自分自身、「自分の身は自分で守る」という考えが生き方の基本
- ② 「自家人」とは、家族、親族、一族、同族(同郷)、助け合うコミュニティの基本は家族
- ③ 「自己人」とは、同じ志を持つ仲間、絶対に人を裏切らない強い絆で結ばれた仲間

* 「外人」から「熟人」へ急接近で近づく中国人、しかし、境界線にタマゴの固い殻を破って「自己人」の仲間に入れるかどうか、固い絆のコミュニティ感覚を持つ

* 会社に対してシェルター機能を期待しない中国人、タマゴ型シェルターで自己防衛
「黄色いタマゴ」は中国人のセーフティネット、会社/行政が日本人のセーフティネット

Copyright (C) 2003-2015 Crosscosmos All Rights Reserved.

「黄色いタマゴ」の発展型が「花びら型コミュニティ」



① 黄色いタマゴはひとつではなく、自分を中心とて同心楕円上に複数の「花びら」(コミュニティ)を持つ。(花びら全体がセーフティネットの役割を果たす)

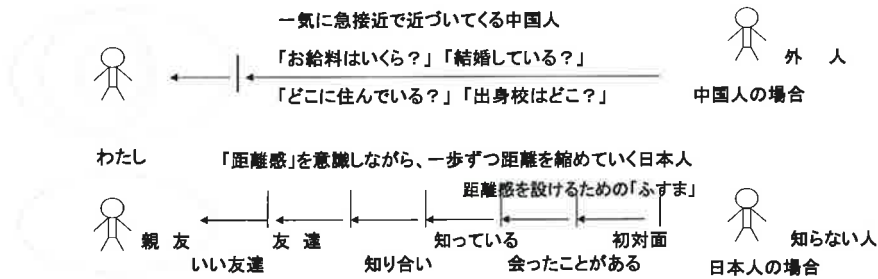
② 花びらの「大きさ」、「枚数」、「絆の強さ」(花びらの形)は人によってさまざま緩やかな結びつきのタマゴもあり、硬い殻に守られた強い絆のタマゴもあり

③ 「会社」対「会社」ではなく「個人」対「個人」、人と人の繋がりを重視
会社に対する「忠誠心」より個人に強い「忠義心」を発揮

Copyright (C) 2003-2015 Crosscosmos All Rights Reserved.

タマゴへのアプローチ 「急接近型」と「距離感重視型」

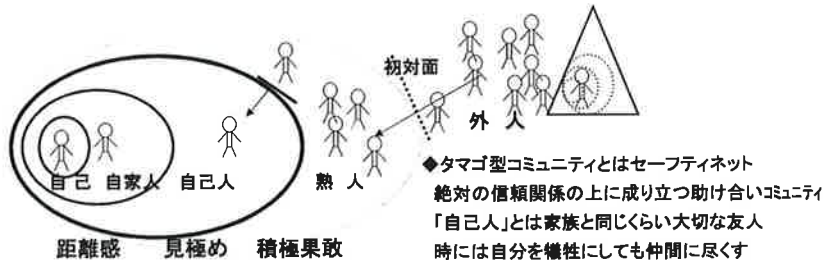
人間関係を構築するプロセスの違い



- *「急接近型」の中国人、早く友達になりたい/個人対個人関係を重視
 プライベートな質問は「少しでも早く親しくになりたい」という姿勢の現れ
 熱烈歓迎/急接近型の中国人に対して、違和感/抵抗感/馴れ馴れしいという印象
- *「距離感重視型」の日本人、距離感を重視しながら、一歩ずつ距離を縮める日本人
 相手との間にいくつかの「ふすま」、一枚ずつ扉を開けて一歩ずつ関係を構築
 距離感重視型の日本人に対して、よそよそしい/冷たい/違和感/失望感を持つ

Copyright (C) 2003-2015 Crosscosmos All Rights Reserved.

中国人の「黄色いタマゴ」(タマゴ型コミュニティ)



- 1) 「黄色いタマゴ」の関係を意識して、知り合った中国人に向かい合って見る
 自分のポジション、タマゴまでの距離、自分がどの位置にいるかを常に意識する
 タマゴまでの「距離感」を意識することが重要 (距離感)
- 2) 知り合うすべての中国人すべてと「黄色いタマゴ」を作り出す必要はない
 多ければ多いほうがいいわけではない、相手を見極める目が必要 (見極め)
 数は少なくとも信頼できる相手を探す、緩やかな結びつきのタマゴ、強い絆のタマゴ
- 3) 関係を深めたい中国人に出会ったら、積極的に、意識的にタマゴの中へ (積極果敢)
 人を見極める眼(人間観察力/人物評価術)を養う、アンテナを広く大きく、触覚を鋭く
 「会社」対「会社」ではなく、「個人」対「個人」が人間関係構築の基本

Copyright (C) 2003-2015 Crosscosmos All Rights Reserved.